

全法連事務局 御中

(mail@zenkokuhojinkai.or.jp)

## 2. 法人会版健康経営宣言書「青年部会」用

(2021年2月10日現在)

単位会名（所属県連名）		府中法人会		（広島県連）	
部会長 氏名		吉元大輔			
部会長 携帯番号		[REDACTED]			
部会長 メールアドレス		[REDACTED]			
単位会情報	事務局所在地		[REDACTED]		
	担当者（事務局員）名		門田 泰明		
	TEL	FAX	[REDACTED]	[REDACTED]	
	メールアドレス		[REDACTED]		
	部会員数		54名		

### 健康づくりの取組目標・取組内容

健康経営宣言 （目標）	・健康であればより多く楽しめる！ ・ ・
予定している活動の カテゴリーを 選定してください。  1つ以上に○を つけてください。	<b>1 フィジカル（身体的）部門</b> …運動や身体的な改善内容等  会員企業の健康経営活動を共有  <b>2 メンタル（精神的）部門</b> …社員のメンタルヘルス対策や職場環境改善等  会員間での懇親会の開催  <b>3 ソーシャル（社会的）部門</b> …地域貢献活動やボランティア活動等  献血活動

（下記の該当項目にチェックを入れてください。）

☒ 全法連ホームページに上記内容を掲載することを承諾します。

上記のとおり申し込みます。

2021年2月10日

単位会名：府中法人会

（押印は不要です。）

部会長名：吉元大輔

## 健康経営大賞 2025in 山梨大会 青年部会部門 エントリーシート

提出日：2025 年 6 月 27 日／広島・府中法人会

申請者名（ヨミ）	田邊 貴慶（タナベ タカヨシ）
申請者の役職名	運営専務
活動のタイトル	健康と企業経営について
活動期間（年月日）	2024/7/1 ～ 2025/6/30
参加人数	53 名
活動内容について	地域の人々が安心して暮らせる環境づくりを目的として、最も血液が不足する 2 月に近隣 6 地域ライオンズクラブ様の協力を得て献血事業を実施。健康経営セミナーをオンラインにて 7 月開催、健康経営宣言書についてフォーカスした研修会を 2 月に開催。オンラインでは、大同生命の所長と当単位会の部会長から、健康経営とは・健康経営を進めていくことの必要性・健康経営の進め方等について周知した。研修会では、実際に健康経営宣言書について考え、実際に宣言をする機会を設けた。
アピールポイント	長年にわたる献血事業では、関係各所より大変な評価をいただくことができた。また、地域 6 ラインオンズクラブとの協力もあり、地域との一体感を得ることができた。健康経営セミナーでは、オンライン開催と実地での研修会と周知を目的としたもの、事例の共有や宣言書の記載など実地ではないと難しいものと開催の手法を選定し、セミナー参加者が参加しやすい工夫をとった。
活動の成果	献血事業では、献血参加者 111 名（内献血者 86 名）の方に、献血をしていただくことができた。血液の確保に貢献することができ、医療従事者の方にも喜んでいただけたと感じている。健康経営セミナーでは、健康経営に取り組む健康経営宣言書を提出する企業は 7 社増え、20 社となった。（増加率 53%）健康経営実践の事例の共有もできたので、実際の取り組み方、自社への持ち帰り、経営者自身の健康への意識づけも進んだと考える。
財政健全化への貢献度	献血は、日本赤十字社によると令和 5 年度ベースで、献血量、約 1743 万単位（1 単位＝200ml 献血）を受け入れ、薬価として 1605 億の収益がある。献血事業に換算すると、献血量 100 単位以上（400ml 献血が主の為）、薬価として約 92 万円の効果があった。
部会員企業への浸透度	現在部会員数が 40 名の為、健康経営宣言の浸透率は 50%。引き続き健康経営の研修会等を行い、健康づくりの実施、企業の活力 UP と収益の向上に向け、健康経営が当たり前となるように引き続き取り組んでいく。